

ハイブリッドカー部品の例と
燃料電池実験の様子

平成25年9月20日(金)
 あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター
 自動車・機械技術室 担当 水野、山本(紘)
 電話 0566-24-1841(代)
 愛知県産業労働部産業振興課次世代産業室
 次世代産業第一グループ 担当 鈴木、大寺
 内線 3392、3391
 ダイヤルイン 052-954-6349
 愛知県産業労働部産業科学技術課
 管理・調整グループ 担当 加藤(久)、山口
 内線 3389、3388
 ダイヤルイン 052-954-6347

「次世代自動車先端技術研修」の参加者を募集します

—次世代自動車に用いられる新技術を習得するための研修を実施—

愛知県では、「あいち自動車産業イノベーションプラン(平成24年3月策定)」に基づき、既存の自動車部品関連中堅・中小企業が行う次世代自動車に対応するための技術開発等の取組を支援するため、**電気自動車(EV)^{*1}をはじめとする次世代自動車の技術に関する研修**を行っています。

今回、**あいち産業科学技術総合センター産業技術センター**で実施する「**次世代自動車先端技術研修**」では、次世代自動車の主力として車種の充実が進んでいる**ハイブリッドカー(HV)^{*2}**と、平成27年に発売が予定されている**燃料電池自動車(FCV)^{*3}**のコア部品である燃料電池について、実際の部品に触れながら解説および実験を取り入れた研修を行います。

皆様方のご参加をお待ちしています。

1 研修日程・内容

月 日	時間	概 要	研修場所
平成25年 12月3日(火)	9:30 ～ 12:30	HVシステムの部 (株)サンコーテクノネット 教育事業部 技監 飛田 宏 氏 (過去にトヨタ自動車(株)にてプリウス開発に従事) ・次世代自動車の開発動向 ・ハイブリッドカーの技術解説 ・ハイブリッドカーの部品解説 (HV、EVの解体の様子をDVDにて紹介)	あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター(刈谷市) 刈谷市恩田町一丁目157番地1
	13:30 ～ 16:30	燃料電池の部 大同大学 工学部 機械工学科 燃料電池研究センター センター長 教授 堀 美知郎 氏 ・燃料電池の原理 ・燃料電池の組立てと発電実験 ・燃料電池に求められている部品と課題	

2 対象

次世代自動車に関する技術の習得を目指す県内の中堅・中小企業の方

3 募集期間

平成25年9月20日（金）から平成25年11月15日（金）まで

4 定員

40名（応募者多数の場合は、抽選により受講者を決定します。）
応募締め切り後、受講の可否及び当日の詳しいご案内を差し上げます。

5 受講料

無料

6 申込方法

申込書に必要事項を記入の上、E-mail又はFAXで下記あてにお送りください。
申込書は、あいち産業科学技術総合センターのホームページからダウンロードできます。
(<http://www.aichi-inst.jp/>)

7 申込先・問い合わせ先

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター
自動車・機械技術室 水野、山本（紡）
〒448-0013 刈谷市恩田町一丁目157番地1
TEL:0566-24-1841
FAX:0566-22-8033
E-mail:kenshuu_jidousha@aichi-inst.jp

【用語解説】

*1 電気自動車（EV）（Electric Vehicle）

電気モーターを動力源として動く自動車。走行中に二酸化炭素を排出しないこと、エネルギーの使用効率が高いことなどの理由で急速な普及が期待されている。

また、災害時などの非常用電源や、エネルギーを効率的に使用するための蓄電池としての活用など、新たな役割が期待されている。

*2 ハイブリッドカー（HV）（Hybrid Vehicle）

ガソリンエンジンと電気モーターなど複数の動力装置を持つ自動車。状況に応じてそれらを使い分けることで効率的に走行し、二酸化炭素の排出を大幅に抑えられる。

*3 燃料電池自動車（FCV）（Fuel Cell Vehicle）

燃料電池（FC）を用いたEV。走行中に水しか排出しないエコカーである。

燃料電池は、水素と空気中の酸素の化学反応により、水を生成すると同時に電気を取り出す装置。さまざまなタイプがあるが、自動車用には固体高分子形燃料電池が想定されており、燃料には高圧ボンベに充填された水素ガスを用いる。

平成27年（2015年）には各社から発売が計画されているが、水素インフラ、燃料電池のコストが課題となっている。

次世代自動車先端技術研修

ご案内

平成25年12月

主催：あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 共催：愛知工研協会

愛知県では、「あいち自動車産業イノベーションプラン（平成24年3月策定）」に基づき、既存の自動車部品関連中堅・中小企業が行う次世代自動車に対応するための技術開発等の取組を支援するため、電気自動車（EV）をはじめとする次世代自動車技術に関する研修を行っています。

今回の「次世代自動車先端技術研修」では、次世代自動車の主力として車種の充実が進んでいるハイブリッドカー（HV）と、平成27年に発売が予定されている燃料電池自動車（FCV）のコア部品である燃料電池について、実際の部品に触れながら解説および実験を取り入れた研修を行います。

この機会にぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。

【日時】平成25年12月3日（火） 9：30～16：30

【場所】あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 講堂
〒448-0013 刈谷市恩田町1丁目157番地1 TEL：(0566) 24-1841（代）

【内容】

9：30 ～ 12：30	HVシステムの部 （株）サンコーテクノネット 教育事業部 技監 飛田 宏 氏（過去にトヨタ自動車（株）にてプリウス開発に従事） <ul style="list-style-type: none">・次世代自動車の開発動向・ハイブリッドカーの技術解説・ハイブリッドカーの部品解説・（HV、EVの解体の様子をDVDにて紹介）
～ 休憩 ～	
13：30 ～ 16：30	燃料電池の部 大同大学 工学部 機械工学科 燃料電池研究センター センター長 教授 堀 美知郎 氏 <ul style="list-style-type: none">・燃料電池の原理・燃料電池の組立てと発電実験・燃料電池に求められている部品と課題

【対象者】次世代自動車に関する技術の習得を目指す県内の中堅・中小企業の方

【募集期間】平成25年9月20日（金）から平成25年11月15日（金）まで

【募集定員】40名（応募者多数の場合は、抽選により受講者を決定します。）
応募締め切り後、受講の可否をご案内差し上げます。

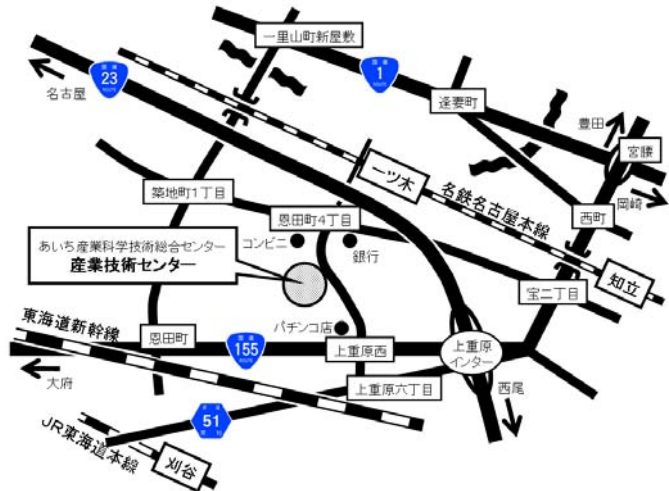
【受講料】無料

〈会場のご案内〉

あいち産業科学技術総合センター
産業技術センター 講堂
刈谷市恩田町1丁目 157 番地 1
TEL：(0566)24-1841

交通機関

- 名鉄一ツ木駅下車 徒歩 10分
(南側の郵便局方向、約800m)
- 名鉄知立駅下車 タクシー10分
- JR刈谷駅下車 タクシー12分
- 国道23号線(知立バイパス)上重原ICから2分、駐車場有



【お申込み・お問合せ先】

E-mail 又は FAX で下記あてにお送りください(平成25年11月15日(金)必着)。
あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 自動車・機械技術室 水野、山本(紘)
〒448-0013 愛知県刈谷市恩田町1丁目157番地1
TEL：(0566)24-1841 FAX：(0566)22-8033
E-mail：jidousha_kenshuu@aichi-inst.jp

次世代自動車先端技術研修 申 込 書

平成25年 月 日

FAX：(0566)22-8033 あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター行

フリガナ			
企業名			
資本金	円	従業員数	人
業 種		取扱製品	
所在地	〒		
TEL		FAX	
フリガナ			
受講希望者 氏名	部署名		
	役 職		
次世代自動車の新規開発を検討していますか？	・はい ・いいえ ・実施中		
次世代自動車の部品開発を検討していますか？	・はい ・いいえ ・実施中		
興味のある分野をお知らせください。	・新素材 ・軽量化 ・パワエシ ・安全技術 ・その他 ()		
自動車に関わる現在の業務をお教えてください。	・部品製造 ・企画設計 ・修理販売		
E-mail			

- ☆ ご登録いただいた個人情報を元に、あいち産業科学技術総合センターと愛知工研協会からセミナー等のご案内に利用させていただきますことがあります。
- ☆ 応募締め切り後、受講の可否及び当日のご案内を差し上げます。

「センターニュース」のメール配信を希望される方はチェックしてください。
<input type="checkbox"/>